

東京工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	政治経済
科目基礎情報						
科目番号	0005		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	一般教育科		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	詳説 政治・経済					
担当教員	村瀬 智之					
到達目標						
社会人として必要とされる政治と経済の基礎知識及び関係する分析力の基礎を目標とする。年間の授業のうち、前期に政治分野、後期に経済分野を扱う。また、政治や経済を学ぶ最良の教材は、意識の高い日常生活である。最低限、毎日ニュースに接し、疑問点を調べ、考え、人と議論する習慣を身につけてほしい。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
憲法について	基本的な用語や概念を用いて具体的な事象を説明できる。		基本的な用語や概念を説明できる。		基本的な用語や概念を説明できない。	
政治制度について	基本的な用語や概念を用いて具体的な事象を説明できる。		基本的な用語や概念を説明できる。		基本的な用語や概念を説明できない。	
ミクロ経済学について	基本的な用語や概念を用いて具体的な事象を説明できる。		基本的な用語や概念を説明できる。		基本的な用語や概念を説明できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	社会人として必要とされる政治と経済の基礎知識及び関係する分析力の基礎を目標とする。年間の授業のうち、前期に政治分野、後期に経済分野を扱う。					
授業の進め方・方法	政治経済の授業は、学生が社会問題及びその解決策について理解できているかを確認しながら進行する。学生は、どのような社会問題があるかを考え、なぜ現在のような政治・経済制度であるのかを説明することが求められる。					
注意点	提出期限に向けた準備等、自身をマネジメントできることも重要な学習である。政治や経済を学ぶ最良の教材は、意識の高い日常生活である。最低限、毎日ニュースに接し、疑問点を調べ、考え、人と議論する習慣を身につけてほしい。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	民主政治の基本原理解①		政治と法について理解する。	
		2週	民主政治の基本原理解②		基本的人権について理解する。	
		3週	民主政治の基本原理解③		権力の分立について理解する。	
		4週	日本国憲法と民主政治①		憲法について理解する。	
		5週	日本国憲法と民主政治②		人権の保障について理解する。	
		6週	日本国憲法と民主政治③		平和主義について理解する。	
		7週	日本の政治制度①		立法について理解する。	
		8週	日本の政治制度②		行政について理解する。	
	2ndQ	9週	日本の政治制度③		司法について理解する。	
		10週	現代日本の政治①		政党について理解する。	
		11週	現代日本の政治②		選挙について理解する。	
		12週	現代日本の政治③		政治参加について理解する。	
		13週	現代の国際社会①		国際社会について理解する。	
		14週	現代の国際社会②		国際機関について理解する。	
		15週	現代の国際社会③		国際平和について理解する。	
		16週				
後期	3rdQ	1週	経済社会の変化		市場経済や資本主義経済の特徴と変化を理解する。	
		2週	国民経済の主体と相互関係		経済を構成する経済主体を理解する。	
		3週	市場の機能と限界①		完全競争市場の成立条件と需給均衡の仕組みを理解する。	
		4週	市場の機能と限界②		限界効用の概念を用いながら需要曲線の意味を理解する。	
		5週	市場の機能と限界③		限界費用の概念を用いながら供給曲線の意味を理解する。	
		6週	市場の機能と限界④		「余剰」の概念を用いて、市場の機能を理解する。	
		7週	市場の機能と限界⑤		価格弾力性の意味を理解し、簡単な計算を行う。	
		8週	市場の機能と限界⑥		独占による総余剰の減少と規制の必要性を理解できる。寡占における競争のあり方を理解する。	
	4thQ	9週	市場の機能と限界⑦		外部経済と外部不経済のそれぞれの問題点と解消策を理解する。公共財の供給が市場原理では困難な理由を理解する。	
		10週	物価の動き		インフレーションとデフレーションそれぞれの影響を理解する。	
		11週	国民所得と経済成長①		GDPやGNI等の意味を理解する。	
		12週	国民所得と経済成長②		三面等価の原則を理解する。	
		13週	財政の仕組みと租税①		財政の役割と日本の財政が直面する課題を理解する。	

		14週	財政の仕組みと租税②		租税の意義、税の種類、日本の税制が直面する課題を理解する。		
		15週	貨幣と金融の仕組み		貨幣の機能、金融の働き、銀行の役割を理解する。		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	レポート	小テスト等	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	15	5	0	0	0	100
基礎的能力	70	5	5	0	0	0	80
専門的能力	5	5	0	0	0	0	10
分野横断的能力	5	5	0	0	0	0	10